

市議会第3回定例会

補正予算案等を提出

令和4年八幡市議会第3回定例会が9月2日に開会され、市は令和4年度補正予算案など議案等10件を提出しました。

9月5日には、追加案件として令和3年度決算の認定に関する議案等9件を、9月22日には人事案件等5件を提出しました。

そして、9月22日には令和3年度決算および男山緑地景観保全事業以外の審議がなされ、すべて可決・同意されました。なお、令和3年度決算等は10月12日に審議される予定です。

9月2日～10月12日

補正予算案は、令和4年度一般会計の2件です。

一般会計は4億23万2千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を351億1千433万2千円としました。

主な一般会計補正予算案は次のとおりです。

- ▽男山緑地景観保全事業費1億8千万円▽新型コ

園財政課 (☎983・1697)

バスやタクシーの公共交通事業者に対する助成金700万円などです。

条例案は▽八幡市組織条例の一部を改正する条例案▽八幡市教育委員会の職務権限に属する事務の管理及び執行の特例に関する条例案▽八幡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案▽定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例案などです。

人事案件は、教育委員会委員に橋本陽生氏(再任)、公平委員会委員に加藤和夫氏(再任)を任命または選任することについて同意を得ました。人権擁護委員については、八田美子氏(新任)を推薦することに決まりました。

コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン接種等にかかる経費7千万円▽小中学校の給食食材費の価格上昇相当額に対する助成金1500万円▽肥料等農業にかかる物価高騰対策事業費助成金1200万円▽原油価格高騰の影響を受ける



どーも市長の堀口です

デフレからインフレへ

デフレの原因は、①安価な移民労働の存在②中国からの安価な商品供給③ロシアからの安価なガス供給と言われていましたが、これらの原因がなくなりつつあります。

独立行政法人労働政策研究・研修機構のホームページに米国など10カ国の消費者物価指数のグラフが載っていました。5%を切っているのは日本(3%)と中国(2.5%)の二カ国だけで、また欧

米のようにはなっていません。

しかし、現在の円安水準が続けば、原材料価格の上昇を通じて更なる物価上昇を招く事態が懸念されます。少数ながら、10月ごろから円安が是正されるという考えもあり、少なくともこれ以上の円安が進まないことを期待しています。

9月22日の市議会でご可決いただいた補正予算で、物価の上昇分への補填として、小中学校の給食食材費への助成、肥料高騰分に対する販売農家への助成や公共交通事業者や福祉施設への助成などに

第7次行財政改革実施計画の取り組みを総括しました

このほど、第7次行財政改革実施計画の計画期間終了に伴い、取り組みの総括を行いました。

市は、同計画に基づき、令和元年度～令和3年度を計画期間として、各年度に設定した数値目標や効果額を達成できると、市長を本部長とする行財政推進本部を中心に行財政の改革・改善に取り組んできました。さらに、第三者機関の行財政改革検討委員会でも、取り組みの進捗管理を行ってきました。

令和3年度は、取組件数68件、約9億1300万円の効果額を設定し、取組実績件数は60件、効果額は約9億6100万円に達しました。

また、計画期間全体としては、延べ取組件数203件、約15億6300万円の効果額を設定し、延べ取組実績件数は180件、効果額は約15億6500万円に達しました。

達成した効果額の主な項目

園政策推進課 (☎983・1014)

は、▽未収金対策推進関係が約5500万円▽長寿命化や就学前施設の再編など公共施設等のマネジメントが約13億3200万円▽福祉センター(児童発達支援センター)民営化や民間事業者等との連携事業の推進(やわた未来いきいき健康プロジェクト)が約1億400万円▽行政事務の効率化が約1200万円となっています。

同懇談会からは、市の取り組みへの評価をいただき、次期行財政改革においては、企業版ふるさと納税の導入検討や市民サービスの向上等に資する民間ノウハウの活用、観光光入込客数と連動して観光消費額が増える仕組みづくり、さらなる情報発信など、次の段階に向けた取り組みを進めるよう指摘がありました。

※実施計画の全文は、市役所2階閲覧コーナーまたはホームページでご覧いただけます。

園政策推進課 (☎983・1014)

第5次八幡市総合計画検討懇談会

平成30年度～令和9年度の10年間を計画期間とする第5次八幡市総合計画の後期基本計画(令和5年度～令和9年度)の策定に向け、8月24日に新たな総合計画検討懇談会を設置しました。懇談会は、市民公募を含む10人の委員で構成されています。

今年度中の計画確定に向け、全5回の懇談会開催を予定しています。

懇談会は傍聴することができますので、希望される人は、当日の会議開始20分前から10分前までに会場入口へお越しください。

第2回懇談会

■日時 10月19日(水)午前10時～
■場所 市役所分庁舎2階会議室A

第3回懇談会

■日時 11月4日(金)午後1時30分～
■場所 文化センター3階 会議室3
※定員は各回とも5人(先着順)。

第5回行財政検討審議会

傍聴希望の人は、当日の午後2時10分～20分に会場入口へお越しください。

■日時 10月18日(火)午後2時30分～
■場所 市役所2階行政委員室
■定員 5人(先着順)

懇談会や審議会 傍聴できます

園政策推進課 (☎983・1014)

八幡市上下水道事業 経営懇談会

委員を募集します

持続可能な水道事業および下水道事業の経営のあり方について、広く市民の皆さんの意見を伺うため、上下水道事業経営懇談会の市民委員を募集します。

■対象 市内在住・在勤・在学の人で、次の要件をすべて満たす人

- ① 満20歳以上75歳未満
- ② 年1～2回程度、平日昼間(半日)に開催する会議に出席できる(追加開催の必要が生じた場合、この限りではありません)
- 任期 令和5年1月から2年間(予定)
- 報酬 1回6600円
- 募集人数 3人
- 応募方法 「八幡市の水道事業・下水道事業について」をテーマにした800字以内の小論文(様式任意)に住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を記入のうえ、10月28日(金)までに郵送(〒614・8037 八幡高畑1の1 八幡市役所)

園管理・交通課 (☎983・5144)

経営課(必着)または持参 ※選考方法は書類選考で、結果は全員に通知します。また、提出いただいた応募書類は返却できません。なお、市が設置しているほかの審議会等の市民公募委員に委嘱されている人は対象外です。

公共交通事業者等補助金

新型コロナウイルスの影響が続く中、原油価格高騰により、さらなる経済環境の悪化に直面する公共交通事業者等に補助金を交付します。

■対象者 市内に次の事業の営業所を有する公共交通事業者等

- ① 乗合バス
- ② タクシー(個人タクシー含む)

※申請方法など詳しくは、ホームページまたはお問い合わせください。

園管理・交通課 (☎983・5144)

子ども・子育て会議の開催について

子ども・子育て会議を開催しますので、傍聴を希望される人は直接会場へお越しください。

■日時 11月11日(金)午後2時～
■場所 文化センター3階 会議室3
■定員 3人(先着順)
■受付 午後1時40分～50分に会場入口で受け付けします。

園子育て支援課 (☎983-1112)

火災・救急統計

消防本部 ☎981-4119			
令和4年1月～8月累計()内8月分		去年同期累計	
火災出動	14件 (1)	5件	
火災以外の出動	270件 (42)	213件	
救急出動	2,843件 (420)	2,531件	
搬送人員	2,539人 (355)	2,347人	